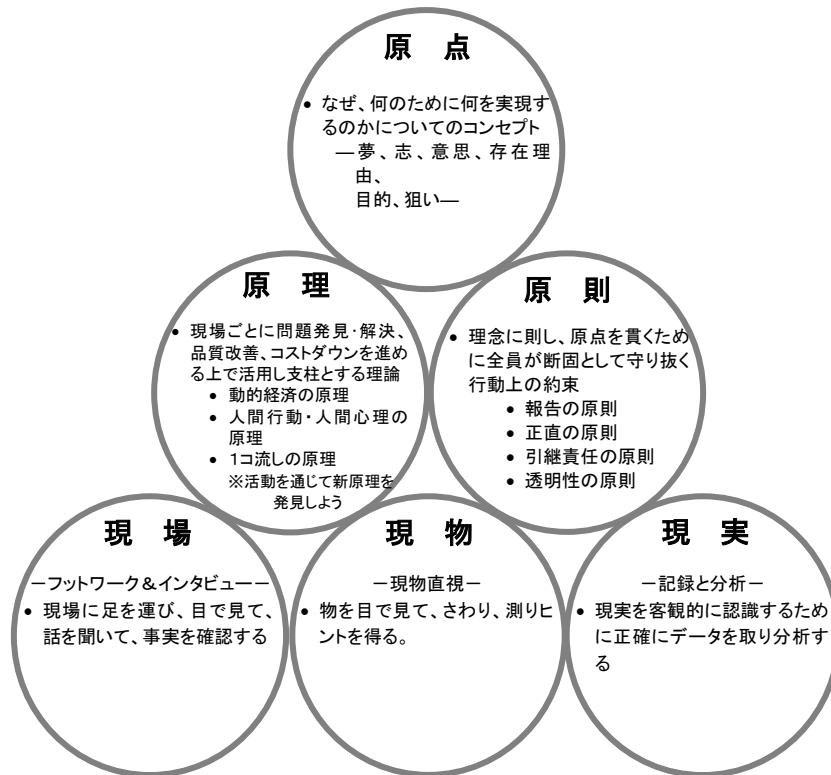


## 行動変革を推進力にしたビジョンの実現 －6ゲンを軸にした人づくりと風土改革－

大久保歯車工業㈱ 取締役副社長 城所武男氏

### 6ゲンネットワークの体系



6 ゲンネットワークという思考・行動様式をつくり上げ、現場に浸透させて、人を教育し、コマツフォークリフトの栃木工場の風土改革を進めた。6 ゲンとは、3 原 - 原点、原理、原則 + 3 現 - 現場、現実、現物である。現場である以上、3 現は基本である。しかし、その上位概念である3 原なくして人間集団は本当の力を発揮できない。

私はそれまでも、原点、原理、原則を基本に据えて現場を率いてきた。ドイツに駐在した時、ドイツ人はやはり理屈っぽい。日本から指導にいても、原理、原則で技術を説明しないと何も知ろうとしてくれないし、動かない。私がいたドイツのメーカーはコマツよりよほど歴史があったのでなおさらである。お蔭で、原理、原則で語り人をうごかす力が鍛えられたと思う。

工場長の時代、管理職が「できない」というと、「何が足りないんだ？」と訊いた。課題解決に必要なものは「知恵」と「パワー」と「やる気」である。

「知恵」が足りないのか？

「パワー」（ヒト、モノ、カネ）が足りないのか？

「やる気」が足りないのか？

課題を解決するために、あなたは知恵を集めただろうか？社内中の知恵、社外の知恵。大きな

問題であれば日本中の大学の先生を当たり、そこから知恵を集めたのか？

人手が足りないというのであれば、自分の課内だけで解決を図ろうとしていないか？と問う。部内の、工場内の戦力を活用するために周りを巻き込む努力をしたのでなければ、人手が本当に足りないとは言えないであろう。

やる気については、夢を持つように、そしてそれをできるだけ具体的にもつように指導した。これは 6 ゲンネットワークの原点に通じるものである。人と人は原点で結びつくことによって、素晴らしい力を発揮する。